

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2026年2月27日

事業所名: 放課後等デイサービス天使園

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	保護者の方のご意見		
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	12				12				・木を使った温かみのある、広い講堂が活動場所となっていて、のびのびと活動ができています。	・活動に合わせて、遊戯室、園庭、ホールなども使用しています。
	2 職員の適切な配置	12				12				・専門的なスキルを持った職員にみてもらえている。	・他部署とも連携をはかりながら、支援員を配置しています。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	10	2		・視覚支援ツール、パーテーション、タイムタイマー等を使用しています。	12				・視覚的にもわかりやすくなっている。	・子どもの特性や発達段階に合わせて視覚支援、場面に応じたエリアわけ等を行っています。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	12			・毎日清掃、消毒しています。	12				・掃除がいき届いている。	・園内は毎日必ず清掃を行っています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	9	3		・職員会議やケース会議を通し、振り返りや話し合いをしています。						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	10	2								・昨年度より第三者による評価を実施しております。今年度も年度内に公表します。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	12			・今年度からEラーニングも始まり、様々な研修が受けられています。 ・他事業所へ見学に行き、環境設定などを見て参考になることを取り入れている。						・職員の専門性の向上を図るため、園内外の研修に積極的に参加する機会を設けています。
適切な支援の提供	1 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	12			・支援の見直しや、保護者と情報のやり取りを行いながら進めています。						・支援プログラムについては、ホームページにて公表しています。
	2 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での放課後等デイサービス計画の作成	12			・事前にあセスメント、課題整理アンケートをとっています。 ・日々の送迎等で保護者から聞き取ったことを共有して、計画に取り入れている。	10			2		
	3 放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	12			・必要な項目を明記し、支援員間で共有し、保護者へ説明しています。	11	1			・わかりやすくて良い。	
	4 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画の作成	12									・利用児の発達段階やその時の状況に応じて作成しています。
適切な支援の提供(続き)	5 放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	12			・計画はガイドラインに基づき作成しています。 ・記録もあるので、日々振り返りながら支援することができています。	12				・一人ひとりにあった支援をしてくれている。	
	6 チーム全体での活動プログラムの立案	12			・興味関心に合わせた活動を、各職員から意見を出し、立案しています。 ・月別の活動表は意見を出し合い作成しています。 ・季節ごとに様々な行事に親しむことができるように活動表を作っています。						
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	12			・季節の活動を取り入れるようにしています。 ・活動を事前に考え、季節に合った活動を取り入れています。	11			1	・毎月たくさんの活動を準備してもらっている。	・季節や伝統文化、利用児の興味関心を考慮し計画しています。
	8 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	10	1		・利用内容に応じて活動内容を変え支援しています。 ・活動日課に応じて子ども達が過ごしやすいように活動・時間配分を設定しています。						
	9 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	9	3		・事前に役割を決めています。 ・伝達、情報共有に取り組んでいます。						
	10 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	9	3		・変わった様子等あれば細かいことでも職員同士で共有している。						・毎日、一日の振り返りや報告内容の共有をしています。
	11 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	12			・記録した内容を共有し、今後の支援について話し合っています。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	保護者の方のご意見	
12	定期的なモニタリングの実施及び放課後等デイサービス計画の見直し	12								・年二回のモニタリングを実施し、計画を作成しています。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	いいえ	わからない	工夫した点、改善点	はい	いいえ	わからない	保護者の方のご意見			
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	12			・児童発達管理責任者、担当支援員が参画しています。						
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施				・該当児童なし						
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				・該当児童なし						
	4	放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	12			・合同支援会議に参加しています。 ・各関係機関と連絡を取り、情報共有につとめています。						
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	10	1		・各関係機関と連絡を取り、情報共有につとめています。						
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	9	2		・研修会、勉強会、支援の振り返りの機会等を設けています。						
	7	放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	5	4	2	・センターや事業所内にある保育園との合同行事に参画しています。 ・地域(公園やスーパー等)へ出かける機会があります。	4	1	2	4		
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	6	4	2							
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	10	2			12			・丁寧に説明してくれている。 ・いつも丁寧にしてもらっている。	・サービス利用開始前に直接対面で説明しています。 ・内容の変更等があった場合は、その都度説明しています。	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	12			・お話を聞いたり、説明する中で悩みを聞き取る機会を作っています。 ・対面、もしくはZOOMを使用し説明しています。 ・前期と後期で支援計画説明をする機会があり、やり取りができています。	12			・丁寧に説明してくれている。 ・いつも丁寧にしてもらっている。		
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	10	1			9	1		2	・私たちの対応の仕方など教えてくれている。 ・いつも丁寧にしてもらっている。	・天使園では、家庭支援の一環として、ペアレントプログラムやペアレントトレーニングを行っています。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	12			・帰りの送迎や連絡帳にて、密に話す機会があります。 ・送迎時や連絡帳を通して、情報の共有をしている。	12				・毎回、連絡ノートに詳しく記入してもらっている。 ・いつも丁寧にしてもらっている。	・園への送り迎えやバス送迎時なども行っています。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	12			・送迎時、電話連絡、家庭訪問の実施等を通して取り組んでいます。 ・必要に応じて電話で様子を伺ったり、送迎時に話を聞いたりしながら、一緒に対応の仕方を考えています。	12				・送迎の際などに子どもの様子を教えてもらい、勉強になる話をしてもらっている。 ・とても親身になってくれている。 ・いつも丁寧にしてもらっている。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	8	2	2	・保護者会等の開催はないが、参観日等、保護者同士の交流の場を設けている。 ・保護者会への参加希望は聞かれています。	7	1	1	2		
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	12			・責任者へ報告し、対応、改善に向け話し合っています。	10			2		
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	12				12				・難しい場面でも配慮されている。	・今後も共通理解を深めるため、細かく聞き取りを行えるよう努めて参ります。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい くら も い え	いい え	工夫した点、改善点	はい くら も い え	はい くら も い え	いい え	保護者の方のご意見		
9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	12		・毎月個々に写真つきの活動カードの配布をしています。 ・月に一枚イラスト付きの写真カードを配布しています。 ・月に一回、お便りを配布している。	11	1		・毎月行事予定をもらい、学期ごとも節目の時にもカードや写真をいただいている。	・毎月、個々に園での活動の様子を写真に撮りアルバムカードと、また長期のお休みの際には園便りをそれぞれ作成し配布しています。	
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	12			11			1	・保護者の同意、確認の上で取り扱っています。	
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	12			10		1	1	・各種マニュアルを作成し、毎月の避難訓練、児童訓練を実施しています。	
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	12		・定期的に避難訓練を実施している。 ・様々な災害を想定し、毎月避難訓練をしています	12			・毎月避難訓練を実施してもらっている。	・様々な災害を想定した上で、毎月の避難訓練に取り組んでいます。	
	3 服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	12		・状況を確認し、全体に情報を共有しています。						
	4 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	9	2	・該当児童はいません					・医師の指示書に基づき、食材の除去や代替品の提供など対応しております。	
	5 安全管理の徹底	12		・危機管理における職員の訓練や実践研修を行っています。						
	6 家族等との連携を図るため、安全計画に基づく取組内容についての家族等へ周知	10	2						・安全計画に基づく訓練を毎月実施しています。	
	7 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	12		・そのような事例があった際には迅速に作成し共有しています。 ・怪我等があった際は報告書を作成後、白板に掲示し全職員に共有している。						
	8 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	12		・全員が研修を受けています。 ・毎月の委員会にて、虐待防止における各部署の状況報告をしています。 ・月に一度、虐待について振り返り支援のあり方を見直しています。					・毎年、虐待防止研修を実施しています。 ・毎月委員会にて、各部署の状況を報告しています。	
	9 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での放課後等デイサービス計画への記載	12		・対象児、保護者に説明の上、同意を得て行っています。 ・支援計画に記載しています。						